平成25年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年１月31日

上 場 会 社 名	新和内航海運株式会社	上場取引所	大
コ ー ド 番 号	9180	URL	http://www.shinwa-naikokaiun.co.jp
代　　表　　者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名)	濱田 実
問合せ先責任者	(役職名) 経理部長	(氏名)	堀之内 弘之　(TEL) 03-6895-6516
四半期報告書提出予定日	平成25年２月13日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

(百万円未満切捨て)

１．平成25年３月期第３四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年12月31日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第３四半期	14,231	2.3	683	△1.6	687	1.3	502	39.2
24年３月期第３四半期	13,910	4.1	694	△7.7	678	△4.8	360	19.7

(注) 包括利益　25年３月期第３四半期　491百万円(　62.8%)　24年３月期第３四半期　301百万円(△10.1%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第３四半期	44.01	―
24年３月期第３四半期	30.59	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第３四半期	15,125	5,835	38.5
24年３月期	13,745	5,878	42.6

(参考) 自己資本　25年３月期第３四半期　5,823百万円　24年３月期　5,860百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	―	0.00	―	10.00	10.00
25年３月期	―	0.00	―		
25年３月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,971	1.8	817	△28.1	801	△29.2	505	△28.0	42.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規　　―社（社名）　　、除外　　―社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：有

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：有

④　修正再表示　　：無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の５に該当するものであります。詳細は添付資料P３「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期３Ｑ	11,800,000株	24年３月期	11,800,000株
②　期末自己株式数	25年３月期３Ｑ	1,024,852株	24年３月期	2,852株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期３Ｑ	11,410,646株	24年３月期３Ｑ	11,797,440株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P２「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 ……3
４．四半期連結財務諸表 ……4
（１）四半期連結貸借対照表 ……4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……6
四半期連結損益計算書 ……6
四半期連結包括利益計算書 ……7
（３）継続企業の前提に関する注記 ……8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……8
（５）セグメント情報等 ……8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等により緩やかな回復基調が見られたものの、欧州債務問題の長期化による海外経済の低迷、中国をはじめとするアジア経済の成長鈍化、また長引く円高基調などにより景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

このような経済環境のもと、当社グループの中核である内航海運事業においては、主要荷主である鉄鋼メーカーの当第３四半期連結累計期間の粗鋼生産量は8,067万ﾄﾝとなり前年同期と比較して1.0%増となりました。当社の鋼材輸送量につきましては、自動車業界に於けるエコカー補助金の終了や家電、造船業界の需要低迷が影響し輸送量は減少しました。一方、電力関連貨物の輸送量は、石炭火力発電所の高稼働により前年同期同様、高い水準で推移しました。また、セメント関連貨物の輸送量は、震災復興需要に伴う生産増の影響などから前年同期と比べ増加しました。その他一般貨物の荷動きについては、依然として低調に推移しました。

港湾運送事業については、冬季に入り荒天による影響はあったものの、取扱業務量はほぼ前年同期の水準で堅調に推移しました。

ＬＰＧタンクローリー等輸送事業は、冬季需要期に入り、石油製品輸送は堅調に推移しましたが、ＬＰＧ輸送は出荷が伸び悩んだため低調に推移しました。

以上により、当社グループの当第３四半期連結累計期間の売上高は142億31百万円（前年同期比３億21百万円増）、営業利益は６億83百万円（前年同期比11百万円減）、経常利益は６億87百万円（前年同期比８百万円増）、四半期純利益は５億２百万円（前年同期比１億41百万円増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、資産151億25百万円（前連結会計年度末比13億79百万円の増加）、負債92億89百万円（前連結会計年度末比14億22百万円の増加）、純資産58億35百万円（前連結会計年度末比42百万円の減少）となりました。

資産の増加要因は、主として船舶の取得等による有形固定資産の増加21億９百万円があった一方、現金及び預金の減少３億72百万円並びに受取手形及び営業未収入金の減少３億37百万円があったことによるものであります。

負債の増加要因は、主として短期借入金６億50百万円及び長期借入金13億91百万円の増加があった一方、未払法人税等の減少４億43百万円及び賞与引当金の減少１億７百万円があったことによるものであります。

純資産の減少要因は、主として自己株式の取得４億15百万円及び配当金の支払い１億17百万円があった一方、四半期純利益の計上５億２百万円があったことによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、「業績予想の修正に関するお知らせ」（平成24年９月14日付）で公表した内容に変更はございません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第３四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ18百万円増加しております。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
(1)四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成24年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,326,205	1,953,848
受取手形及び営業未収入金	4,140,364	3,802,967
たな卸資産	266,616	250,355
未収還付法人税等	―	88,469
未収消費税等	―	50,790
前払費用	164,557	132,800
繰延税金資産	84,295	13,123
その他流動資産	69,646	81,263
貸倒引当金	△249	△264
流動資産合計	7,051,436	6,373,355
固定資産		
有形固定資産		
船舶（純額）	5,284,440	6,828,760
土地	93,267	93,267
リース資産（純額）	33,595	36,983
建設仮勘定	339,935	888,223
その他有形固定資産（純額）	83,146	96,854
有形固定資産合計	5,834,385	7,944,089
無形固定資産		
ソフトウエア	162,126	131,855
電話加入権	6,020	6,020
無形固定資産合計	168,147	137,875
投資その他の資産		
投資有価証券	404,193	395,883
長期貸付金	1,468	998
繰延税金資産	70,967	61,598
その他長期資産	214,997	211,654
投資その他の資産合計	691,625	670,135
固定資産合計	6,694,157	8,752,100
資産合計	13,745,594	15,125,455

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成24年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,895,457	1,776,237
短期借入金	600,000	1,250,000
1年内返済予定の長期借入金	553,921	503,187
リース債務	16,054	17,039
未払金	12,006	12,183
未払法人税等	469,178	26,036
未払消費税等	71,264	18,813
未払費用	42,358	49,297
賞与引当金	143,450	36,132
役員賞与引当金	26,868	17,193
その他流動負債	181,748	242,795
流動負債合計	4,012,309	3,948,915
固定負債		
長期借入金	3,089,573	4,481,079
リース債務	18,989	20,940
繰延税金負債	28,152	82,060
退職給付引当金	241,960	237,438
特別修繕引当金	391,961	476,334
負ののれん	37,770	9,442
その他固定負債	46,105	33,345
固定負債合計	3,854,511	5,340,640
負債合計	7,866,821	9,289,556
純資産の部		
株主資本		
資本金	718,000	718,000
資本剰余金	308,435	308,435
利益剰余金	4,761,806	5,146,035
自己株式	△877	△416,831
株主資本合計	5,787,364	5,755,639
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	73,269	67,793
その他の包括利益累計額合計	73,269	67,793
少数株主持分	18,139	12,466
純資産合計	5,878,773	5,835,899
負債純資産合計	13,745,594	15,125,455

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日)
売上高	13,910,219	14,231,798
売上原価	11,977,312	12,313,453
売上総利益	1,932,906	1,918,344
一般管理費	1,238,593	1,235,165
営業利益	694,313	683,179
営業外収益		
受取利息	536	434
受取配当金	8,859	6,137
為替差益	－	10,564
負ののれん償却額	28,327	28,327
不動産賃貸料	7,180	7,722
助成金収入	7,445	－
その他営業外収益	6,045	3,629
営業外収益合計	58,395	56,815
営業外費用		
支払利息	54,361	51,548
為替差損	16,901	－
その他営業外費用	2,837	1,349
営業外費用合計	74,100	52,897
経常利益	678,608	687,097
特別利益		
船舶売却益	－	160,712
特別利益合計	－	160,712
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	13,805	10,244
特別損失合計	13,805	10,244
税金等調整前四半期純利益	664,802	837,565
法人税、住民税及び事業税	291,574	200,964
法人税等調整額	12,505	138,006
法人税等合計	304,080	338,971
少数株主損益調整前四半期純利益	360,722	498,593
少数株主損失（△）	△105	△3,606
四半期純利益	360,827	502,200

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第３四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	360,722	498,593
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△59,159	△7,542
その他の包括利益合計	△59,159	△7,542
四半期包括利益	301,562	491,051
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	301,883	496,724
少数株主に係る四半期包括利益	△321	△5,672

（３）継続企業の前提に関する注記

当第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位:千円）

	報告セグメント	その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	内航海運事業				
売上高					
外部顧客への売上高	13,478,329	431,890	13,910,219	―	13,910,219
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	22,957	22,957	△ 22,957	―
計	13,478,329	454,848	13,933,177	△ 22,957	13,910,219
セグメント利益	665,781	26,731	692,513	1,800	694,313

（注）１　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、港湾運送業及び陸運業を含んでおります。

２　セグメント利益の調整額1,800千円には、セグメント間取引消去1,800千円が含まれております。

３　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位:千円）

	報告セグメント	その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	内航海運事業				
売上高					
外部顧客への売上高	13,808,755	423,042	14,231,798	―	14,231,798
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	25,035	25,035	△ 25,035	―
計	13,808,755	448,077	14,256,833	△ 25,035	14,231,798
セグメント利益	659,700	21,678	681,379	1,800	683,179

（注）１　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、港湾運送業及び陸運業を含んでおります。

２　セグメント利益の調整額1,800千円には、セグメント間取引消去1,800千円が含まれております。

３　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。